

# 遠足・修学旅行に行ってきました！

4月20日の5年生の東京遠足に始まり、4月25日の3・4年生の箱根遠足、5月16日～17日の6年生の日光修学旅行、そして、5月25日には1・2年生が平塚総合公園へ遠足に行きました。

校外で様々なものを見聞きし視野を広げたり、公共の場でのマナーについて考えその場にふさわしい行動をしたりと、学校の中ではできない体験をたくさんしてきました。帰宅後は、お子さんからたくさんのお土産話をお聞きになったことと思います。保護者の皆様、朝早くからのお弁当づくり等ご協力ありがとうございました。



1・2年 平塚総合公園 じゃぶじゃぶ池



3・4年 箱根 芦ノ湖 海賊船



5年 東京 NHK スタジオパーク



6年 日光修学旅行 華厳の滝

## 交通安全教室 ～自分の命を守る～

厚木警察署の方を講師にお招きし、交通安全教室を行いました。1～3年生は歩行学習を、4～6年生は自転車の乗り方を学習しました。



歩道を歩く時は建物寄りを歩くことや、自転車に乗っていて自動車などの障害物がある時には一時停止して安全かどうか確かめてから車道に出るといったことは、日常生活の中ではあまり意識されていないと思われます。自分の命を守るためにも正しい歩行、正しい自転車の乗り方を身につけてほしいです。



学校だより 5月号

# あいかわ



発行所 厚木市立相川小学校  
 発行者 中村 明子  
 発行月 平成29年5月  
 児童数 5月29日現在 202名  
 電話 046-228-2610

今月は...

## コミュニティ・スクール特集！！

校長 中村 明子

平成26年度10月、文部科学省から委託を受けて始まったコミュニティ・スクールの取組も4年目を迎えました。ご存知の通り、**コミュニティ・スクールとは、学校・地域・保護者の協働により、「地域とともにある学校づくり」を進める学校のことで、コミュニティ・スクールには、地域、保護者、教職員などから構成される「学校運営協議会」が設置されます。**今年度は19名の委員が学校の応援団として、さまざまな取組の中心となって活動したり、学校の取組に対して意見交換したりしながら、「地域とともにある学校」をめざします。

昨年度は、「学校ボランティア」の募集方法や運用方法について話し合い、家庭科ボランティアの募集を会長名で文書により各家庭や地域宛に行うことができました。また、コミュニティ・スクールを広く認知していただくために、学校だよりやホームページ等でお知らせするだけでなく、学校要覧「相川の教育」を学校と学校運営協議会の連名で発行させていただき、その中に学校運営協議会の組織図を掲載するなどの工夫をしてきました。それらの取組により、コミュニティ・スクールの意義や活動について広く知っていただくことができたのではないかと思います。ただ、各部会の活動や役割が明確化されていない、PTA組織とのすみわけが曖昧である等の課題も出てきました。

そこで今年度は、各部会の役割を明確にし、多くの地域や保護者の皆様が学校の活動に参加しやすくしていくためにはどうすればよいか、学校との協働をどのように進めていけばよいか等について検討を進めていくことにしました。また、学校運営協議会とPTAとの連携のあり方についても、PTA組織のスリム化を含め、さまざまな活動を通して考えていく予定です。

子ども達は、十数年後には地域を担う立派な大人となります。相川を愛し、相川のために進んで活動できる人を育てていくのは、他でもない私達大人の役目です。そんなミッションが学校運営協議会に与えられていることもご理解いただき、これから地域を担っていく子ども達の成長のために、多くの皆様のご協力をお願いいたします。

### <厚木市全小中学校でコミュニティ・スクール導入>

全国的には、2002年から指定校による研究が開始されたコミュニティ・スクールですが、今年度、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正によって、**教育委員会がコミュニティ・スクールを導入することが努力義務と**されました。(今年4月1日施行)。厚木市では、**平成30年度までに全市立小中学校がコミュニティ・スクールとなり、各校に学校運営協議会が設置されること**となります。

### <29年度学校運営協議会委員> (敬称略)

会長：  
 委員：【地域・保護者代表】



どうぞよろしくお願いいたします。



【相川公民館より】  
 【学校より】



